

県立高校教育力向上推進事業 教育活動開発校 <シチズンシップ教育>

掲載日:2010年9月1日

- ・政治参加意識、司法参加意識を高めるための教育活動について先進的な研究を行う。
- ・消費者教育等、経済・金融に関するリスクマネジメントに係る教育活動について先進的な研究を行う。
- ・社会の一員としてのモラル・マナー意識をはぐむ教育活動の開発等に係る先進的な研究を行う。

指定校名	研究テーマ	研究概要
神奈川県立永谷高等学校	3年間を見通した道徳教育の系統的な指導に関する研究	学校の教育活動全体を通じて行われている「道徳教育」について、各グループ、各教科科目、各学年などが企画・実施している取組を時系列的に整理し、それぞれが有機的に連携した効果的な展開ができるようにする。さらに、発展的な教育活動を模索する。
神奈川県立横浜加瀬高等学校	「総合的な学習の時間」に、シチズンシップ教育の理念を導入し、生徒一人ひとりの「生きる力」を身につける。相互相乗作用の拡充を図る。	・教育活動や指導方法等の研究を通じて、キャリア教育・シチズンシップ教育において魅力と活力ある高校づくりをめざす研究に取り組む。 ・学校教育の授業において政治参加意識、司法参加意識を高めるための教育活動について先進的な研究を行う。
神奈川県立瀬谷西高等学校	豊かな心と規範意識	社会全体のモラル意識の低下が問題となっている現在、規範意識を高め、社会の一員として他人と協調し、主体的に自律的に社会生活を送ることができる実践力を育み、さらに、人間としての在り方生き方について自ら考えて自己実現に資する力を育成する。
神奈川県立新城高等学校	政治・司法参加意識を高めるための教育活動について先進的な研究を行うとともに、消費者教育・道徳教育も充実させることにより、積極的に社会参加する能力と態度を育成し、社会人として有為な人物の育成をめざす。	政治・司法参加教育を中心に消費者教育・道徳教育も併せて行い、シチズンシップ教育を推進する。
神奈川県立荻高等学校	・規範意識の醸成 ・コミュニケーション力の育成	・これまでの3年間の取組を踏まえ、現代の高校生のモラル・マナーに関する意識の分析をもとに、引き続き「自律と自立」の基盤としての「規範意識の醸成」に向けた取組を行う。 ・生徒が高校卒業後に、社会や集団の中で自己実現を図り、社会の一員としての責任を果たすことができるよう、家庭や地域と連絡を取りながらコミュニケーション力の育成を図るための取組を行う。
神奈川県立大船高等学校	消費者教育等、経済・金融に関するリスクマネジメントに係る教育活動について	・広く経済社会の仕組みを学び、金融トラブル等の未然防止に向けて、実践的に対応できる力の育成をめざす。 ・消費者としての基本的な権利と責任を学び、主体的に社会を形成する意欲と態度の育成をめざす。
神奈川県立深沢高等学校	政治参加意識と司法参加意識を高めるための教育活動について、先進的かつ実践的な指導方法を研究する。	・議会制民主主義と地方自治に関して政治参加意識を高める先進的かつ実践的指導方法の研究 ・法の意義と機能を理解しながら司法参加意識を高める先進的かつ実践的指導方法の研究 ・政治参加と司法参加に付随する指導内容における先進的かつ実践的指導方法の研究 ・上記三点に係る知識と技術、思考力を身につけるための先進的かつ実践的指導方法の研究
神奈川県立湘南台高等学校	よりよい社会づくり(特に政治参加や司法参加に視点を置き)に積極的に関わろうとする意欲と態度の育成を図るための教育活動を研究する。	シチズンシップ教育の実践方法について研究を行う。 ・選挙制度や議会制度を学び、社会の課題について考え、「模擬投票」等を通じて政治に参加する意欲と態度の育成をめざす。

神奈川県立逗葉高等学校	道徳教育のカリキュラム開発についての先導的な研究	・司法制度について学び、「模擬裁判」等を通じて裁判に関わる能力の獲得及び司法に参加する意欲と態度の育成をめざす。
		・道徳教育の全体計画に基づき、地域や学校の実態等を踏まえ、学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実をめざす。 ・総合的な学習の時間を利用して、系統的、計画的な道徳教育を実施する。
神奈川県立上溝高等学校	司法・立法・行政制度の学習と体験とおとした社会参加意識の形成と態度の育成	選挙制度・議会制度・行政組織の仕組みや運営方法の理解をとおり政治への関心を高めさせ、また、裁判制度の理解をとおり法治国家の一員としての責任感を養い、将来の国のあるべき姿と自らの在り方とを考へて、積極的に社会に関わり、参加する姿勢を育成する。
神奈川県立相模原総合高等学校	生徒の職業観・勤労観、人生観を育成するための消費者教育の実践に係るカリキュラム開発	消費者教育の実践によって、生徒の職業観・勤労観、人生観を育成し、自ら将来像を描くことができるよう、総合学科としての消費者教育の在り方について研究する。その中で、消費者教育に係る教科でのワークショップ等参加型の授業展開や、グループ・ペアワーク等によるコミュニケーション能力等の育成を目指したカリキュラムの開発について研究を行う。
神奈川県立相模田名高等学校	消費者教育等、経済・金融に関するリスクマネジメントに係る教育活動について先進的な研究を行う。	・広く経済社会の仕組みを学び、金融トラブル等の未然防止に向けて、実践的に対応できる力の育成をめざす。 ・消費者としての基本的な権利と責任を学び、主体的に社会を形成する意欲と態度の育成をめざす。
	「在り方生き方教育」における道徳教育	本校の道徳教育の理念は「自分を大切に、他人も大切にする生徒の育成」である。それをふまえた上で、全校で取り組んでいる「在り方生き方教育」の中で、どのような働きかけが有効であるかを研究する。
神奈川県立厚木商業高等学校	“専門高校における消費者教育の研究”―地域連携を通して―	・経済社会や消費社会の発展に伴い、それらに対応できる知識や技術を習得し、実践力を育み、消費者教育や経済・金融教育について研究する。 ・各教科における指導方法、指導内容に関する研究を行い、その成果の普及を図る。 ・地域や関係機関と連携した取組の方法を検討し、確立する。 ・多様かつ体験的教育活動での連携や実践を活かし、新たな取組の研究・開発をする。

[県立高校の教育力向上推進のページに戻る](#)

このページに関するお問い合わせ先

[教育局 指導部 高校教育企画課](#)

[教育局 指導部 高校教育企画課へのお問い合わせフォーム](#)

高校教育事業グループ

電話 045-210-8254